

第12回 National Association of Chairpersons of City Councils

全国市議会議長会 研究フォーラム



日時 平成29年
11月15日 水 13:00～[開場・受付12:00]
16日 木 9:00～[開場8:30]

場所 姫路市文化センター
〒670-8544 姫路市西延末426-1



開催主旨

地方分権改革の進展や地方創生の推進により、都市に対して基礎自治体としての役割が一層期待される中、市民の負託と信頼に的確に応えるべく議会の更なる機能向上策を研究することを目的とする。

定員 2,100名 参加費 7,000円

主催：全国市議会議長会 後援：総務省（予定） 実施：第12回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

プログラム

第1日目 11月15日(木)

12:00	開場・受付
13:00	開会式
13:20	第1部 基調講演 「議会改革の実績と議会力の向上 —政策創造の立法部を考える— 中邨 章 明治大学名誉教授
14:20	休憩
14:40	第2部 パネルディスカッション コーディネーター 人羅 格 毎日新聞論説副委員長 パネリスト 新川達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授 大山礼子 駒澤大学法学部教授 金井利之 東京大学大学院法学政治学研究科教授 姫路市議会議長
16:40	次期開催地挨拶
16:50	次期開催地挨拶終了
18:00	第3部 意見交換会 【会場▶ホテル日航姫路】
19:00	意見交換会終了

第2日目 11月16日(金)

8:30	開場
	第4部 課題討議 コーディネーター 9:00 新川達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授 事例報告者 3市(予定)
11:00	閉会式
11:30	第5部 視察

基調講演



中邨 章 なかむら・あきら

明治大学名誉教授

1940年大阪府生まれ。66年カリフォルニア大学バークレー校卒業、73年南カリフォルニア大学大学院博士課程卒業。政治学博士。カリフォルニア州立大学講師、ブルッキングス研究所研究員などを経て、現職。2008年3月まで明治大学副学長・大学院長。元国際連合行政専門委員会委員。現在、政策研究大学院大学客員教授、地方公務員安全衛生推進協会顧問。07年にマレーシア政府から叙勲。08年アジア行政学会会長から顕彰、国際協力機構理事長から表彰。15年に全国市議会議長会・地方議会のあり方研究会座長を務める。主な著書に、『地方議会の挑戦—議会改革の実績と課題』(ぎょうせい)ほか多数。

パネルディスカッション



コーディネーター

人羅 格 ひとら・ただし

毎日新聞論説副委員長

札幌市生まれ。札幌北高校、東北大学法学部卒業後、1985年毎日新聞社入社。仙台支局を経て政治部へ。政治部官邸キャップ、同副部長、論説委員などを経て2017年4月から現職。政局取材を主に担当。地方自治を専門領域とし、総務省「地域の自主性・自立性を高める地方税制度研究会」委員、「消防職員の団結権のあり方に関する検討会」委員なども務めた。



パネリスト

金井利之 かない・としゆき

東京大学大学院法学政治学研究科教授

1967年群馬県生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学法学部助手、東京都立大学法学部助教授、東京大学大学院法学政治学研究科助教授を経て、2006年から現職。1994年から2年間オランダ国立ライデン大学社会科学部客員研究員。主な著書に、『自治制度』(東京大学出版会、公共政策学会賞)、『実践自治体行政学』(第一法規)、『ホーンブック 地方自治(改訂版)』(北樹出版、共著)、『原発と自治体』(岩波書店、自治体学会賞)、『地方創生の正体』(筑摩書房、共著)ほか多数。『月刊ガバナンス』(ぎょうせい)、『議員NAVI』(第一法規、ウェブマガジン)、『月刊地方自治職員研修』(公職研)などに連載。



パネリスト

新川達郎 にいかわ・たつろう

同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授

1950年生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修了。(勲)東京市政調査会研究員、東北学院大学法学部助教授、東北大学大学院情報科学研究科助教授を経て現職。専門は行政学、地方自治論、公共政策論。日本公共政策学会会長、日本計画行政学会副会長等歴任。特定非営利活動法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事、一般社団東北圏地域づくりコンソーシアム代表理事等。主な著書に『公的ガバナンスの動態研究』(ミネルヴァ書房、編著)、『政策学入門』(法律文化社、編著)、『京都の地域力再生と協働の実践』(法律文化社、編著)ほか多数。

パネリスト

姫路市議会議長

課題討議

コーディネーター

新川達郎 にいかわ・たつろう

同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授

事例報告者

3市(予定)



パネリスト

大山礼子 おおやま・れいこ

駒澤大学法学部教授

1954年東京都生まれ。一橋大学大学院法学研究科修士課程修了。法学博士。79～95年まで国立国会図書館に勤務。調査及び立法審査局で議会や地方自治関係の調査を担当。聖学院大学助教授、同教授を経て、2003年より現職。専攻は、政治制度論。主な著書に、『住民投票』(ぎょうせい、共著)、『国会学入門(第2版)』(三省堂)、『マニフェストで政治を育てる』(雅粒社、共著)ほか多数。

※登壇者は変更になる可能性があります。